

(マ) 株式会社 松谷佛具店

株式会社 松谷佛具店

まつたにぶつぐてん



日本唯一の国産位牌メーカーとして、手づくりの位牌を製造して約100年。高野位牌の伝統を大切に、各宗派で使用する位牌や新スタイルの位牌を創作しています。「心と技の品格」を基本理念に、職人が思いを込めて取り組みます。

従業員を大切にする企業風土を継承し、みんなが幸福になる未来へつなげる



常務取締役 松谷和亮さん

私たちが製作する位牌は国産にこだわり、職人たちが一つ一つ心を込めて作っています。しかし位牌を作り続ける責務を全うするには、技術を次世代に受け継がせる必要があります。そのためにも人材の確保・育成が重要課題で、男女、年齢にかかわらず働きやすい環境整備に長年取り組んでいます。令和3年5月には、橋本市の企業で初めて厚生労働省認定「えるぼし」の2つ星認定を受けました。

弊社は創業以来、女性の社員やパート、とりわけ母親という立場の方が多く、出産や育児の大変さや辛さを理解しています。ですから育児中の女性に対しては、他の従業員たちが自発的にサポートしています。また体調不良などの問題が発生



した場合は、会社として柔軟に対応しています。昔から地域のお母さん方に支えていただいている、女性に優しい環境ですから育休明けでも安心して復帰する方が多いです。これは女性が大半を占める弊社の企業特性だと思っています。

有給の育休制度を作ったきっかけは、社員であるFさんの奥様が妊娠されたと聞いたためです。また男性育休取得を奨励する國の方針を知り、弊社としても取得奨励を検討していた時期もありました。私も育児の前後がどれだけ大変か身をもって経験してきたので、彼が取得できるタイミングに間に合うよう取り組みました。制度内容は出産後8週間以内に任意で2日間の育休を有給で取得できるというものです。お産直後の時期にFさんがそばにいたことで奥様も心強かったと思います。

弊社では社員に対して「物心両面の幸福を追求し、勤めてよかったと思えるようにする」という基本方針があります。社員を幸福にするという思いを大切に、今後も社内制度の構築を取り組んでまいります。

現場の声

育休制度を利用したFさん(木地場所属)

「男性育休取得第1号として、育休の重要性を後輩に伝えたい」

出産後の妻の体調が安定せず、補助が必要だったため、令和3年7月の退院時に育休を取得しました。その時はお義母さんが来てくださいましたので、育休中の2日間は、基本的な育児の方法を教わりました。仕事の後だと忙しくてできなかつたと思うので、その時間は大きかったです。現在も帰宅後の沐浴やおむつの交換、授乳などは僕が行っています。休

暇中の業務の引き継ぎは早くから準備し周囲のサポートもあり支障は出なかったようです。また社員の皆さん「奥さんとお子さんが大事ですよ。」と声をかけてくれたのも嬉しかった出来事でした。今後、育休取得を考えている後輩がいれば迷わず勧めたいと思います。



課題解決までのプロセス

解消したい課題

ライフステージの変更による離職

- 若い社員や女性が多く活躍する会社のため、ライフステージの変更などをきっかけとした離職を避けたかった。

男性育休取得について導入成功のアイデア



- 男性社員の妻が妊娠したと聞いた段階で、育休制度の有給化を検討。トップダウンによる制度検討および制度化のため、スムーズな取得につながった。

課題への取組

入社して良かったと思える職場づくりの徹底

- 「えるぼし」認定に向け、女性活躍推進に関する取組の実施。
- 有給の育児休業制度の導入。
- 家庭の事情(育児・介護など)による遅刻・早退に対して柔軟に対応。

導入の成果

社員が働きやすい職場として結束力が高まった

- 厚生労働省認定「えるぼし」2つ星認定。
- 近年、若い男性社員が増え、令和3年には男性社員が初めて育休を取得。後輩への育休取得意識向上への一助となった。

女性活躍推進企業認定
「えるぼし認定」

業種 位牌製造、卸販売及び仏壇仏具の小売販売 所在地 橋本市妻 3-6-3 TEL 0736-32-0202

E-mail ihai@ma2tani.co.jp 従業員 正規72名(男性21名・女性51名) / 非正規15名(女性15名)

結婚・子育てのための取組 育児休業、男性の育児休業、有給の育児休業、出産時のお祝い金

WEB <https://www.ma2tani.co.jp/>

